

2026 SCHOOL GUIDE

文部科学省
スーパーサイエンスハイスクール
(SSH) 研究指定校

Meiwa



未来



明和



県立



明倫



愛知県立明和高等学校



細井平洲肖像画
(明倫堂初代総裁〈督学〉)



豊田喜一郎氏 顕彰碑
(1913年明倫中学校卒)



小林誠博士ノーベル物理学賞記念碑
(1963年明和高校卒)

歴史と伝統が息づく学舎

本校は、旧尾張藩の藩校である明倫堂の伝統を受け継いだ明倫中学校と、愛知県立高等女学校を前身とし、1948年に男女共学の愛知県立明和高等学校として、名古屋城及び官庁街に隣接する恵まれた環境の地に設立されました。

1783 (天明3)年	徳川宗睦、藩校として明倫堂を興し(現在の名古屋東照宮の地)、細井平洲を初代総裁(督学)とする。
1899 (明治32)年	私立明倫中学校設立。(校主 徳川義礼)
1903 (明治36)年	愛知県立高等女学校設立(後の愛知県第一高等女学校)
1919 (大正8)年	私立明倫中学校、愛知県へ移管。
1948 (昭和23)年	学校統合により2校が、愛知県立明和高等学校となる。
1950 (昭和25)年	音楽科設置。
2008 (平成20)年	小林誠博士(1963年卒)ノーベル物理学賞受賞。
2009 (平成21)年	小林誠博士ノーベル物理学賞受賞記念碑建立。
2011 (平成23)年	文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)第Ⅰ期に指定される。
2017 (平成29)年	文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)第Ⅱ期に指定される。
2022 (令和4)年	文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)第Ⅲ期に指定される。 豊田喜一郎氏(トヨタ自動車創業者、1913年明倫中学校卒)顕彰碑建立。
2025 (令和7)年	附属中学校開校



明倫堂聖堂(現在の岐阜県羽島市永照寺本堂)



明倫堂の碑



三校の碑



平洲椿(東海大寄贈)

自らの可能性に挑む

本校は、天明3年(1783年)に徳川宗睦により開かれた尾張藩校「明倫堂」と、明治36年(1903年)に愛知の女子教育の先駆けとして開校した「愛知県立高等女学校」を前身とする、普通科と音楽科の2学科をもった歴史ある高校です。

本校出身者には、ノーベル物理学賞を受賞した小林誠博士や、トヨタ自動車創業者で日本の自動車産業の基盤を築いた豊田喜一郎氏、詩人の永瀬清子氏、プザンソン国際指揮者コンクールで日本人として小澤征爾氏に次ぐ二人目の優勝者となった松尾葉子氏、ロン・ティボー国際音楽コンクールのピアノ部門で優勝した田村響氏、亀井聖矢氏をはじめ、学術、産業、文学、芸術の様々な分野において傑出した人物が数多くいます。

明倫堂の初代督学(校長)を務めた細井平洲(1728～1801)は、驕ることなく謙虚に自らの生活を律することを説きました。これが本校の校是「自主自立」の源流です。自主自立の人となるためには、豊かな知性と人間性を養うとともに、社会の一員として自らが果たすべき役割の自覚と責任感、そして他者と協働する力を身につけることが求められます。本校の生徒は、日々の学習や部活動、学校行事に全力で打ち込む中で、そのような次代を担うリーダーとしての資質や能力を育んでいます。

本校は、文部科学省が指定するSSH(スーパーサイエンスハイスクール)でもあります。科学・技術の分野をはじめとして、グローバル社会のリーダーとなりうる人材の育成を目指し、大学や研究所などとも連携した教育課程を設けて、探究心と創造力の育成を図っています。また、県立高校唯一の音楽科では、60余名の指導陣が、生徒個々の力を引き出す質の高いレッスンを行っています。

令和7年(2025年)4月には、普通コースと音楽コースをもつ附属中学校が開校し、中高一貫校としての新たな歩みを始めています。附属中学校から進学する生徒と各地域の中学校から進学する生徒が、文字どおり切磋琢磨しながら、幅広く、また深く学び合うことで、これからの時代にふさわしい新たな明和の校風が生まれることを期待しています。

明和高校の校歌は、「世界の空と呼び交わす」、「明日の歴史をつくる」と謳っています。本校に入学する皆さんには、世界の未来を切り拓くことに貢献しようという高い志をもち、広い視野と深い教養を身につけ、自らの可能性に挑んでいってほしいと思います。



校長
栗木晴久

愛知県立明和高等学校スクール・ポリシー

【普通科】

○目指す生徒像(育成を目指す資質・能力に関する方針)

地球規模で思考し、実利に留まらない深い教養、先を見通す力、広い視野をもち、困難な課題に対してもひるまず、たくましく立ち向かう人(総合的な知性をもったリーダー)

○本校における学び(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・既知の情報や知識に留まらず、自ら課題を発見する学びの実現
- ・仲間と協働し、課題の解決に向けて立ち向かう学びの実現
- ・深く思索し、新しい気づきを得る学びの実現

○入学を期待する生徒像(入学者の受入れに関する方針)

主体性をもち、人前に率先して立つ意欲をもつとともに、他者のために進んで動くことができる人

【音楽科】

○目指す生徒像(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・高いレベルの専攻実技と文化芸術に関する幅広い音楽知識を兼ね備えた、視野の広い音楽家(演奏家)
- ・多様性を尊重し物事に動じない、品格のある音楽家(演奏家)
- ・豊かな感性をもち、演奏する喜びを伝えられる音楽家(演奏家)

○本校における学び(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・感性を育て、自ら考えを深める学びの実現
- ・個々の生徒に合った指導の重視
- ・演奏を通じた地域(社会)貢献の実践

○入学を期待する生徒像(入学者の受入れに関する方針)

- ・夢や憧れをもち、それらを実現するための努力を惜しまない人
- ・専攻実技の向上だけにとどまらず、幅広く学ぶ意欲がある人
- ・互いの音楽や個性を認め合いながら、ともに成長できる人

●「都市型 SSH × 学際共創 × 教育 DX」で創る Meiwa Compass

先行きが不透明で、将来を予測することが困難な時代を生き抜いていくための羅針盤(Compass)を持ち、社会の羅針盤(Compass)となるようなグローバル社会で活躍する科学技術リーダーの育成を目指し、常に先を見据えた研究開発に取り組んでいます。

● SSHにおける主な探究活動

- ・ MC ガイダンス(4月)：基調講演・研究体験を通じ、探究活動に必要な創造的発想力の体得
- ・ MC デー(6月)：前年度の研究成果の発信、科学的課題へのチャレンジ
- ・ MC スプラウト(主に夏休み)

「数学 夏の学校」：数学の講座を通して他校の生徒と交流し探究心を育成

「サイエンスツアー」：大学・研究機関での実習・フィールドワークを通して課題研究に必要な基礎知識・技術を習得

主な研修先：東京大学、JAXA、高エネルギー加速器研究機構、気象庁地磁気観測所

主なフィールド：中津川市阿寺断層、瑞浪市瑞浪層群、伊賀市古琵琶湖層群

「探究講座」：実験・フィールドワークを通して課題研究に必要な基礎知識を習得

- ・ SSH 記念講演(11月)：科学者から探究のエッセンスを学ぶ
- ・ SSH 国際交流
 - 海外研修：(英国海外研修とシンガポール海外研修を交互に隔年で実施)
 - 現地の大学及び企業での研修、現地の高校の訪問・交流
 - グローバルサイエンス交流会：日本で学ぶ留学生との研究発表を通じた交流
- ・ SSH 特別活動
 - 各種研究プロジェクト・SSH 部での研究活動

● MC ガイダンス



日本モンキーセンターでの行動観察

● MC デー



SSH 探究「課題研究」ポスター発表

● SSH 記念講演



筑波大学・国際統合睡眠医科学研究機構
教授・機構長 柳沢正史氏
「睡眠の謎に挑む」

● MC スプラウト



瑞浪市瑞浪層群の化石調査



数学 夏の学校
「絵を描いて証明する幾何学の定理」

● SSH 海外研修



海外研修：シンガポール

教育課程（令和8年度）

普通科 1 年	現代の国語	言語文化	地理総合	公共	SSH 数学 X α *	SSH 数学 Y α *	SSH 生物 α *	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	MCⅠ*	HR 活動
普通科 2 年	文学国語	古典探究	歴史総合	SSH 数学 X β *	SSH 数学 Y β *	SSH 物理 α *	SSH 化学 α *	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ		MCⅡ*	HR 活動
文系 普通科 3 年	文学国語	古典探究	世日地より選択	左記以外& 政経＋倫理より選択	数学総合ア	数学総合イ	物化生より 2つ選択	体育			英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ		MCⅢ*	HR 活動
理系 普通科 3 年	文学国語	古典探究	世日地 政経＋倫理より選択	数学Ⅲ	数学総合ウ	SSH 化学 β *	SSH 物理 β *、SSH 生物 β *	より選択	体育		英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ		MCⅢ*	HR 活動
音楽科 1 年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	体育	保健	英語 コミュニケーションⅠ	家庭基礎	音楽専門科目（ソルフェージュ・作曲・演奏研究など）					総合 探究	HR 活動
音楽科 2 年	文学国語	古典探究	公共	科学と 人間生活	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ	情報Ⅰ	音楽専門科目（ソルフェージュ・作曲・演奏研究など）					総合 探究	HR 活動
音楽科 3 年	文学国語	古典探究	歴史総合	物理基礎	体育		英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅰ	音楽専門科目（ソルフェージュ・作曲・演奏研究など）					総合 探究	HR 活動

※SSH に関する学校設定教科・学校設定科目
スーパーサイエンスハイスクールの理念のもと、創造性・独創性を高める先進的な教育を実施するために開設しています。

主な大学合格者数

現在各学年、普通科 8 学級、音楽科 1 学級の約 1080 名の生徒が学んでいます。生徒の学習意欲は旺盛で、全員が大学進学を希望しています。国公立大学を中心に第一希望を大切に、普通科・音楽科ともに意欲的に進路実現に取り組んでいます。

（左欄は合格者全体。右欄は新規卒業生合格の内数）

	学校名	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
関東	東京大学	11	6	7	2	11	7
	一橋大学	2	1	2	2	5	5
	東京科学大学	5	4	3	1	2	1
	東京外国語大学	3	1	1	1	3	3
	お茶の水女子大学	2	1	0	0	2	2
	横浜国立大学	2	1	3	1	6	5
	筑波大学	2	2	3	2	9	7
	慶應義塾大学	20	6	20	7	13	6
	早稲田大学	22	14	31	13	20	12
	中央大学	24	13	22	13	13	7
	東京理科大学	55	22	48	12	45	21
	上智大学	11	4	13	8	15	10
	明治大学	61	35	39	17	28	17
	東京芸術大学	4	3	3	2	6	6
	桐朋学園大学	3	3	1	0	1	1
	東京音楽大学	0	0	0	0	1	1
中部	名古屋大学	79	60	78	64	47	34
	名古屋工業大学	19	17	13	11	22	15
	愛知教育大学	7	6	5	5	4	3
	岐阜大学	6	5	6	4	6	5
	三重大学	6	3	7	5	11	6
	金沢大学	1	1	1	0	1	1
	学校名	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
中部	愛知県立大学	5	5	3	2	4	4
	名古屋市立大学	34	26	24	20	21	16
	南山大学	98	67	88	75	117	93
	愛知県立芸術大学	14	12	12	12	12	11
	名古屋音楽大学	8	8	10	10	12	12
関西	京都大学	17	8	17	11	17	10
	大阪大学	10	7	12	10	7	5
	神戸大学	11	9	8	5	8	6
	奈良女子大学	1	1	0	0	1	0
	同志社大学	111	62	112	62	113	68
	立命館大学	117	54	134	77	105	60
	関西大学	10	8	7	3	5	3
	関西学院大学	15	7	9	2	32	28
北海道	東北大学	4	3	3	3	3	2
	北海道大学	11	7	9	6	10	7
四国 中国 沖縄 九州	広島大学	5	2	5	3	0	0
	九州大学	3	2	0	0	1	1
		令和8年度		令和7年度		令和6年度	
国立大学合格者数 計		236	161	202	151	211	147
公立大学合格者数 計		68	47	52	42	53	40
私立大学合格者数 計		860	514	816	465	910	570

年間行事

4	入学式 前期始業式 新入生歓迎会 宿題考査(2・3年) 生徒会役員選挙 健康診断 体力テスト MC ガイダンス (SSH 事業)		9	教務進路集会(2年) 学校祭 第2回定期考査	
5	教務進路集会(1年) PTA 総会 大学ガイダンス 修学旅行(2年) 遠足(1・3年)		10	第2回定期考査 前期終業式 後期始業式 生徒会役員選挙 進路集会(3年) 実力考査(3年) 学びの基礎診断(1・2年)	
6	第1回定期考査 PTA 学年別懇談会(1・2年) MC デー (SSH 事業) クラスマッチ (3年) キャリアガイダンス(2年)		11	SSH 記念講演(SSH 事業) 音楽科定期演奏会 第3回定期考査	
7	実力考査(3年) 保護者会 部合宿 夏季学力補充講座 音楽科夏季レッスン MC スプラウト・サイエンスツアー(SSH 事業)		12	第3回定期考査 キャリアガイダンス(1年) 保護者会 文化部冬の公演	
8	音楽科サマーフェスティバルコンサート 音楽科説明会 夏季学力補充講座 MC スプラウト・サイエンスツアー(SSH 事業) PTA 進路研修会 全体集会 実力考査		1	全体集会 実力考査(1・2年) 第4回定期考査(3年) 音楽科公開実技試験(2・3年)	
			2	第4回定期考査(1・2年) 予餞会	
			3	卒業証書授与式 クラスマッチ (1・2年) 2年 MC II 学年発表会 後期終業式 SSH 海外研修(SSH 事業)	

学校施設

都心にもかかわらず、グラウンド・体育館を始め、武道館・プール・弓道場等多くの施設があり、授業や部活動で広く利用されています。



グラウンド



体育館(明和館)



武道館(明光館)



弓道場



新北館(完成予想図)



新正門からの風景(完成予想図)

部活動

文武両道の精神で熱心に活動しています。陸上・弓道・剣道・テニス・将棋の全国大会、吹奏楽の東海北陸大会を始め、多くの部が県大会以上に出場しています。

陸上
剣道
バレーボール
野球
テニス
水泳

サッカー
卓球
ソフトテニス
弓道
ラグビー
バスケットボール

バドミントン
トレッキング

運動部



SSH
英会話
吹奏楽
合唱

ACM
PM
書道
茶華道
美術
図書

放送
文芸
写真
将棋
漫画研究
料理

文化部



附属中学校

附属中学校が開校しました

探究学習を柱とする中高一貫教育を実現するため、中学校と高校の垣根を越えた交流を推進しています。



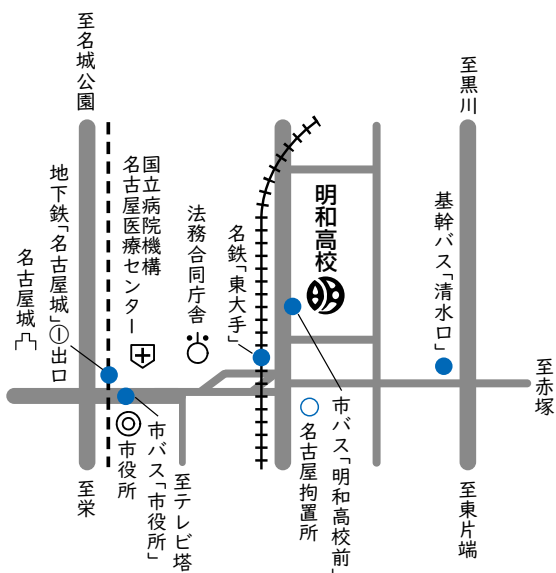
高校のMCデーに参加



授業後の高校理科実験講座に参加



社会科の中高学習交流会



アクセス

- ・ 名鉄・瀬戸線「東大手」
県庁・市役所方面出口から東へ徒歩約1分
- ・ 名古屋市営地下鉄・名城線「名古屋城」
1番出口から東へ徒歩約5分
- ・ 名古屋市営バス「市役所」、「清水口」または
「明和高校前」下車



愛知県立明和高等学校

〒461-0011 名古屋市東区白壁二丁目32番6号
TEL: 052-961-2551 FAX: 052-953-6348
Webページ <https://www.meiwa-h.aichi-c.ed.jp/>